

2024年 保護者等向け 保育所等訪問支援評価表

公表日： 2024年12月26日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス三郷中央教室

対象人数（保護者）1人 回答者数 1人 回収 100%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	教室からのコメント
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1					・必要に応じて絵カードなどを用いています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1					・面談室が設置されています。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					・児童の集団生活への適応を目的にしています。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					・フィードバックと同時に次回の予定を決めています。
	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1					・複数の職員で訪問を行なって意見交換をしています。
適切な支援の提供	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	1					・実際に児童に効果があった支援を保育所等訪問支援でも行なっています。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	1					・保護者と相談をしながら計画を定めています。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	1					・訪問先の先生とも相談の機会を設けています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	1					・支援を始めるにあたってガイドラインを確認しています。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	1					・訪問に行く度に支援計画を確認しています。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	1					・保育現場に支障を来さない範囲で支援をしています。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					・契約の際に保護者と確認しています。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					・フィードバックの際に計画についても確認しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					・年に一度保護者の集まりを開いています。
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	1					・訪問に行く度にフィードバックの場を設けています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					・フィードバックの際に最近の様子などについて話し合っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	1					・保護者の意向に沿うように努めています。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていると思えますか。	1					・保護者から意見や相談をいただいた時はすぐに職員で検討して対応しています。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	1					・職員間で情報共有を行なっています。
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思えますか。	1					・訪問先の先生と相談する機会を設けています。
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思えますか。	1					・訪問先の先生と相談する機会を設けています。
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思えますか。	1					・訪問の度に記録を作成してフィードバックを行ないました。
	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1					・保護者へのアンケートを実施しています。
24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	1					・書類などは鍵のかかる書棚に保管しています。業務上知り得たことは外部に漏らさないよう徹底しています。	
非常時等の対応	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていますか。	1					・訪問先と連携をして対応してまいります。
	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	1					・用具、環境の安全点検を行なっています。
満足度	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1					・児童の集団行動への障壁を軽減するように努めます。
	28 事業所の支援に満足していますか。	1				丁寧な報告してくださり、保育園での様子がよくわかり、助かります	・今後も、児童・保護者・訪問先のニーズに応えるよう努めてまいります。

2024年 訪問先保育所等向け 保育所等訪問支援事業評価表

公表日：2024年12月26日

事業所名：運動遊びと療育支援 こどもプラス三郷中央教室

対象事業所数（保育所等）1件 回答数 1件 回収 100%

	チェック項目	どちら			ご意見	教室からのコメント
		はい	ともいえない	いいえ		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1				・支援目標を具体的に設定しております。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1				・こどもプラスでの様子を細かく伝えるております。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1				・こどもプラスで効果的だった支援を実施しております。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解決または軽減されましたか。		1			・園の生活に円滑に参加できるような支援を心がけております。今後も課題や困りごとを共有させていただきながら、より良い支援をできるよう努めてまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。		1			・利用者や園に有益になるように努めてまいります。
6	その他（気づいた点やご意見等）	/	/	/		・保護者が児童の様子を知れる良い機会となるよう努めてまいります。

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス三郷中央教室

公表日 2024年12月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	5	2	現在は使用していないが、今後検討していく。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		保育所等訪問支援を周知して、必要な人に利用してもらえるようにしていく。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		保護者の意向があれば、職員同士で共有し改善に向けて話し合っている。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		保護者の意向があれば、職員同士で共有し改善に向けて話し合っている。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		朝礼、昼礼、会議など話し合い共有の時間を設けている。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	指摘されたことがあればすぐに改善に努めている。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		FC研修などを受講し会議で内容を共有している。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	7		保護者とモニタリングをなどを通し同じ方向に向かって行けるように作成している。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		モニタリングの前に会議の中で個別支援検討会議を行っている。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	7		時間をかけて細かく話すようにしている。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		朝礼昼礼、ミーティング等で共有し支援を行っている。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		HUGを用い活動の記録をしている。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	7		ガイドラインに沿ながら、保育園や学校などの状況を聞き、支援内容を総合的に具体的な支援計画を立てている。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		朝礼昼礼、ミーティング等で共有し支援を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		朝礼、昼礼を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		必ず共有する。 休んでいた職員には後日共有する。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6	1	事前の打ち合わせ丁寧に行い配慮している。

	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		振り返りを行っている。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		気になったことがあればすぐに話し合いの場を設けている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		児発管筆頭に保育士や、理学療法士の視点を取り入れている。
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		保育所等訪問支援を行っている。
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		気になる子や保護者の要望に応じ行っている。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7		機会を作り参加している。
	24	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7		放デイ、児発ネットワーク、子育て支援部会に参加している。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎の際に近況などを聞き、必要に合わせて話す時間を作っている。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		年1回の保護者会を設けている。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に説明を行っている。不明な点がある時には都度対応している。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	7		児発管と担当職員が来訪して、細かく説明を行っている。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		モニタリング際に細かく話を聞く様にしている。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	7		児発管が行い、一つ一つ丁寧に説明し、わからないことがないようにしている。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		必要に応じて対応している。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		年1回の保護者会を設けている。 保護者が参加できるイベントを行っている。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		その都度対応している。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		ブログ等を活用している。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報などの書類は鍵付き書棚で保管している。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	1	慣れがある時もあるので気をつけていきたい。 こどもの共有をし、成功体験を積んで意思疎通ができるよう促す。

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	7		訪問先の行事等を考慮し、時間を設けている。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7		細かい所も共有している。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	7		すぐに共有している。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		情報漏洩に気をつけている。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	7		必要に応じて対応している。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		ミーティング等の時間で行っている。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		月1回安全点検を行っている。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		小さなことでも報告書を書き、都度共有し、月1回の会議で改めて確認をしている。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		会議内で時間を設け研修し、広い視野でみるように心掛けている。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7		明記している。